

気候変動影響への

温暖化から地域を守る
もう一つの知識

適応策

を考えるセミナー

適応とは？

～私たちは将来の気候変動影響にどう備えるのか～

「気候変動の影響に対し自然・人間システムを調整することにより、被害を防止・軽減し、あるいはその便益の機会を活用すること」と定義されており、予想される影響の出現に対して、予防的な対策をとるものであったり、生じてしまった影響をなるべく低く抑えようとする対策の事です。

日時 平成27年 **1月22日** (木) 13:00~16:30

会場 **岡山国際交流センター 8Fイベントホール**
岡山市北区奉還町2丁目2番1号 ☎ 086-256-2905

参加無料

定員 100名 **事前申込み制** (定員になり次第締め切ります。)

[主催] 環境省中国四国地方環境事務所 [後援] 岡山県・岡山市
岡山県地球温暖化防止活動推進センター(予定)

基調講演



「IPCC第5次評価報告書における最新の気候シナリオについて」

講師: IPCC第1作業部会国内幹事会委員 野沢 徹 岡山大学教授

第1部

「気候変動が及ぼす将来の農村・農業分野への影響」

講師: 法政大学地域研究センター 白井 信雄 特任教授



「気候変動が及ぼす将来の自然災害分野への影響」

講師: 九州大学大学院工学研究院 小松 利光 特命教授

「三重県における『適応策』への取組について」

講師: 三重県環境生活部地球温暖化対策課 服部 由直 主幹



第2部

講演者と参加者による意見交換

ファシリテーター: 環境カウンセラー全国連合会 藤本 晴男 副理事長



お問合せ お申込先

セミナー運営事務局 アセス(株)
〒701-0205 岡山市南区妹尾2618

環境省中国四国地方環境事務所環境対策課

☎ 086-250-3255

✉ okayama@assess.co.jp

☎ 086-223-1581

このセミナー開催に伴って排出されるCO₂排出量は、中国四国地方で創出されたクレジットによりカーボン・オフセットいたします。

野沢 徹 教授

岡山大学 大学院 自然科学研究科

[経歴]

1968年静岡県生まれ。京都大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士課程修了(地球物理学専攻)。1998年より国立環境研究所に勤務。2006年より同大気圏環境研究領域(大気物理研究室)室長、2011年より同地球環境研究センター(気候モデリング・解析研究室)室長を経て、2013年より現職。

[学位] 博士(理学)

[専門分野] 気象学、気候学および大気物理学

[研究テーマ]

全球～大陸規模の長期気候変動・変化のメカニズム解明

[研究内容]

コンピュータシミュレーションを援用した、地球温暖化をはじめとする長期気候変動・変化のメカニズム解明。

白井信雄 特任教授

法政大学地域研究センター

[経歴]

1961年大阪府生まれ、静岡県浜松市三ヶ日町育ち。1986年大阪大学大学院前期課程環境工学専攻修了。同大学にて博士(工学)を取得。三井情報開発株式会社総合研究所環境・資源領域リーダー、株式会社ブレック研究所持続可能環境・社会研究センター長を経て、2010年より法政大学地域研究センター特任教授。

[関心テーマ]

地域イノベーションによる持続可能な社会への転換

[専門分野]

地域環境政策論、持続可能な地域づくり学、地域における気候変動への緩和と適応 等

小松利光 特命教授

九州大学大学院工学研究院

[経歴]

1948年大分県生まれ。九州大学工学部水工土木学科卒業、同大学院工学研究科水工土木学専攻 博士課程単位取得退学。1975年より九州大学工学部、2000年より九州大学大学院工学研究院を経て、現在同大学特命教授・名誉教授。

[主な学会活動]

2011年 日本学術会議会員

[主な受賞歴]

2001年 土木学会・論文賞受賞

2012年 国際水理学会アジア太平洋会議・最優秀論文賞受賞

[主な委員歴]

環境省 有明海・八代海総合調査評価委員会委員

日本学術振興会 学術システム研究センター専門研究員併任

国土交通省 ダムフォローアップ委員会委員長

[主な研究] 発表論文 330編

環境省 環境研究総合推進費 S-8「亜熱帯化先進地九州における水・土砂災害適応策の研究」研究代表者

服部 由直 主幹

三重県環境生活部地球温暖化対策課

[経歴]

1989年、三重県庁に赴任。下水道、河川など土木全般を担当。2003年から滋賀県庁に派遣。主に琵琶湖湖辺域の保全・再生を担当。帰郷後は、浄化槽整備事業にPFI手法を導入。2011年から現職。温暖化対策実行計画を策定し、EV・PHV活用モデルの導入、複数企業の連携による温暖化対策、気候変動影響に対する適応策を担当。

お申込み方法

参加ご希望の方は、参加申込書に必要事項を記入の上、下記申し込み先までFAXまたは電子メールでお申込みください。

FAX 086-250-2822 1/16金

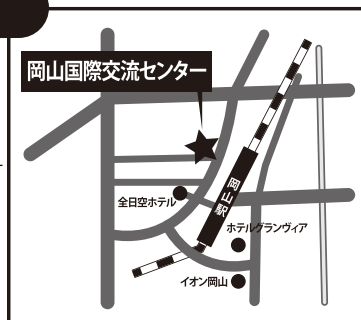
okayama@assess.co.jp

■申込締切り

会場案内図

JR岡山駅から徒歩5分。
2F中央改札口から全日空ホテル方面経由が便利です。

出来る限り公共交通機関をご利用下さい。
車でお越しの方は、センター東隣の岡山駅西口パーキング、または最寄りの駐車場をご利用下さい。
駐車料金は各自でご負担願います。



..... 参加申込書



お名前	ふりがな.....	部署・所属	
お名前	ふりがな.....	部署・所属	
会社・団体名			
住所			
連絡先TEL		連絡先FAX	
連絡先メール			

本セミナーは、地元産クレジットを活用したカーボン・オフセットに取り組みます。つきましては、来場者の移動に伴うCO₂排出量の把握の為、下記のアンケートにご協力頂ければ幸いです。

出発の起点	県	市・町・村	代表的な交通手段	バス	電車	車	徒歩	自転車
				その他 ()				